

加建土第294号-2
平成20年10月20日

国土交通省道路局長 様

加東市長 山本廣



今後の道路行政についての意見・提案の提出について

平成20年9月19日付、国道企第37号で依頼のありました標記のことについては、
別紙のとおり提出いたします。

今後の道路行政についての意見・提言

様式 ①

兵庫県加東市

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提言など

加東市における道路事業は、地域間の交流や広域的交流の活性化、また市民の円滑移動と安全確保を図るうえで、今後も計画的な整備を図る必要がありますが、整備にかかる財源確保は重要な課題です。このことから、本年道路特定財源が確保されたことは、今後の道路整備計画の中で大変喜ばしいことと考えております。

一方で、市道の維持管理にかかる費用は年々増加しており、限られた財源の中で効率的かつ効果的な手法を検討しながら健全な維持管理に努めている状況です。道路橋の長寿命化計画の策定に代表されるように、市が管理する道路施設は老朽化が益々進み、長寿命化に繋げるための適切な点検、補修、補強には専門的な知識を必要とするものもあり、舗装修繕を含め、これら市道の健全な維持管理に対する技術的、財政的支援が望まれます。

また、当市には中国縦貫自動車道を跨ぐ道路橋があり、当該橋梁の点検、補修等を行うには、交通規制等高速道路管理者との協議、調整を行う必要があり、同様の橋梁を抱える市町が単独で実施するには、効率的でなくまた大変な労力が必要であるため、これら橋梁の管理、点検、補修が一元的に行えるシステムづくりを望みます。

今後の道路行政についての意見・提言

様式 ②

兵庫県加東市

②-1 地域の現状と抱える課題

○現状	○課題
<ul style="list-style-type: none">・加東市は、中国自動車のインターチェンジが2つ（滝野社I C・ひょうご東条 I C）あり、南北に国道175号、国道372号、更には主要地方道などの県道が交差する交通の要衝である。・国道などの幹線道路網の整備は国、県のご努力により順次進められていますが、幹線道路へのアクセス道路や生活に密着した市道の整備が進まない。・道路橋の長寿命化への取組は、県からも指導を受けていますが、市管理の道路橋には中国自動車道を跨ぐ道路橋が在る。	<ul style="list-style-type: none">・交通の要衝である地域の特性から、通過交通を含めた自動車交通量が多く、利便性、安全性の充実が求められている。・狭隘道路では緊急車両の通行に支障を来たし、市民生活の安全性が確保されない。・市内の道路には歩道や側溝が未整備となっている区間が多く、道路環境の計画的な整備が必要であるが、道路維持管理に要する経費が多大であり、道路新設改良に十分な予算を確保できない。・道路橋の点検、補修、補強には、専門的な知識と多大な費用を要するとともに、高速道路を跨ぐ道路橋の点検、補修等には高速道路管理者との協議、調整などが必要である。

今後の道路行政についての意見・提言

様式 ③

兵庫県加東市

②-2 地域の目指すべき将来像

「暮らしと憩いが響きあう心地よいまち」の実現を目指し、地域間の交流や広域的交流を活性化し、市民の円滑移動と安全を確保するため、国道、県道、市道など、それぞれの機能分担と各道路の連携性を考慮した市内の全体的な計画を基本として、通勤や通学、その他地域の安全対策を踏まえた人にやさしい道路環境・ネットワークの充実を図る。

- ・ 都市を支える道路の体系的整備
- ・ 人が主役の安全で快適な道路整備
- ・ 環境にやさしい魅力ある道路空間の創造
- ・ 地域の活性化を支援する道路整備
- ・ 効率的で効果的な市道の維持管理

今後の道路行政についての意見・提言

様式 ④

兵庫県加東市

③道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価）

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
中国縦貫自動車道路を跨ぐ市管理の道路橋の維持、補修	道路橋の老朽に伴うコンクリート片の落下による事故は、人命に関わる大惨事になる可能性を多いに秘めているため、これらを一元的に維持管理するシステムの創設	高速道路は多くの自治体にまたがって走っているため、当該橋梁の点検、補修等を市町毎に行うのではなく、一括して実施することにより、道路利用者の安全性が更に向上される。	加東市内 3 橋